

地域医療連携室だより

みゆき会病院 地域医療連携室 TEL023-672-8282 / FAX023-673-2561(直通) 第7号
2020年 11月発行



小児科外来のご紹介

みゆき会病院は、主に成人を対象とする整形外科、内科および歯科からなる上山市の基幹病院ですが、加えて平成26年5月に小児科がオープンしました。赴任前は山形大学医学部附属病院に勤務し、主に代謝・内分泌疾患の診療に従事してきました。

みゆき会病院では、受診者の多くは感染症ですが、予防接種などの保健活動に加えて、喘息、肥満や夜尿症などに関心を持ち診療しております。小児喘息は、一般的に思春期を過ぎると治癒してきますが、喫煙などを契機に再発することもあります。ステロイド吸入療法は、成長障害などの副作用から小児ではなかなか導入されませんでした。近年、成人と同様に頻用されています。しかし、昨今、吸入療法でも成長障害が問題となり、欧米では、発作時に短期間（数週間）の吸入療法を推奨する論文も散見されます。学童期前の小児に関しては、短期間の吸入療法を施行しております。

肥満に関しては、山形県は全国平均よりも肥満児の割合が多く、3世代同居家族の多い山形では、食べ物に寛容な老人との同居が裏目に出ているのかもしれませんが。長寿県として有名であった沖縄県では、日本で最初にファーストフードが持ち込まれたこともあり、女性の平均寿命はトップの座を譲り、男性では肥満の方が多く、今や山形県の男性よりも短くなっております（平成27年度資料）。当院には、栄養士さんもおり、丁寧に食事指導しております。しかし、急速に身長が伸びる思春期の治療時期を逃すと治療は困難になりますので、早期の治療が重要です。

夜尿症の罹患者は小学校低学年では10%、小学校高学年では5%と報告されている頻度の高い疾患です。奥の深い疾患で、親からの遺伝であることが多く、多くは思春期に治癒していきます。エビデンスのある治療法は、抗利尿ホルモンと夜尿アラームの使用です。通常、人は夜間に水分を摂取せず、抗利尿ホルモンが分泌され体内に水分が保持されます。夜尿症では、このホルモンの夜間分泌が十分でないこともあり、ホルモンを投与する治療法が一般的となっています。夜尿アラームは、夜尿後にアラームがなり覚醒させる装置です。事後に覚醒させる方法であり、効果の機序は不明ですが、効果的な治療法として用いられています。遺伝の有無に関しては、子どもさんの前で質問します。子どもさんは、親も夜尿症であったと知り、安心して治療を受けることができますので、そのような診療を実践しております。

みゆき会病院 小児科 早坂 清

小児科外来スケジュール

	月	火	水	木	金	土
午前 (8:30~12:00)	早坂	早坂	—	早坂	早坂	—
午後 (14:00~16:45)	早坂	早坂	山大小児科	早坂	早坂 (1・2・4・5週) (3週休診)	—

●日祝は休みです

予防接種についてはみゆき会病院受付へお問合せください。(023-672-8282)





みゆき会病院関連施設のご紹介

「かみのやま訪問看護ステーション」

平成8年4月、みゆき会の訪問看護ステーションとして上山の地に誕生しました。設立母体がみゆき会であるため、当初「みゆき」の名前を付けたほうがいいのでは？という意見がありました。が、みゆき会の利用者様だけではなく、広く上山市の利用者様に貢献できるステーションでありたいと「かみのやま」の名前をつけさせていただきました。

当初は3名の看護師でスタートしましたが、現在では看護師5名、理学療法士3名、合計8名のスタッフがそろい、主に上山市内、山形市の南部地域まで訪問に車を走らせております。5月からはオンコールで24時間体制をとり、主治医の先生と連携のもと緊急時の対応も可能になりました。さらに、10月末より理学療法士を1名加え、計9名の体制となります。

ひとりひとりの利用者様に寄り添い、多種多様なニーズに沿った看護・リハビリが提供できるよう職員一同精一杯取り組んで参ります。

所長 鏡 徹子

外来予約及び転院紹介について



○外来予約

医事課へ電話かFAXでご紹介ください。ご紹介いただいた患者様は、お待たせすることなく診療科へご案内いたします。

外来予約申込書は、当院ホームページよりダウンロードしていただけます。

TEL:023-672-8282 FAX:023-673-1523

<https://www.miyuki.or.jp/hp/>

○転院予約

急性期治療後のリハビリや療養目的等の患者様のご紹介は、地域医療連携室までご連絡ください。

転院依頼票は、当院ホームページよりダウンロードしていただけます。

TEL:023-672-8282 FAX:023-673-2561

<https://www.miyuki.or.jp/hp/>

地域医療連携室紹介

当院医療連携室は、ソーシャルワーカー4名、看護師2名、医事課職員1名の計7名で担当しております。外来予約、病病連携による転院相談・調整及び退院調整を主な業務としております。外来受診のサポートや自宅・施設へ安心して退院していただけるよう関係機関との連携を図っていきたくと考えております。今後ともよろしくお願いたします。

地域医療連携室スタッフ

看護師 吉田淳子、山賀洋美

医療ソーシャルワーカー 赤城教之、高橋葉唯留、
渡邊裕美子、芦野世莉佳

医事課 川村こゆき

